



2007年5月18日

各位

会社名 日立電線株式会社
代表者 執行役社長 佐藤 教郎
(コード番号 5812 東証・大証1部)
問合せ先 人事総務本部 次長
鈴村 慎一郎
(TEL. 03-6381-1050)

連結子会社の事業一部譲受けに関するお知らせ

このたび日立電線株式会社は、当社が100%出資する連結子会社である日立ケーブルプレジジョン株式会社(以下、「日立ケーブルプレジジョン」といいます。)の事業のうち、リードフレーム販売に関する事業を譲り受けることを決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、リードフレーム製造事業については、今後も日立ケーブルプレジジョンが行います。

記

1. 事業譲受けの理由

当社グループでは、日本国内のリードフレーム事業については、日立ケーブルプレジジョンが製造から販売まで一貫して行ってまいりました。しかし近年、リードフレーム市場においては、これまで以上にお客様がワールドワイドで事業を展開されるようになっております。そこで、今般、同社販売事業を当社本体に取り込むことにより、グローバルな営業・マーケティング活動機能や海外も含めたリードフレーム製造会社の統括機能を当社に集中させ、リードフレーム事業における競争力強化を図るものです。

2. 事業譲受けの内容

リードフレーム販売事業(売上高:104億円(2006年度実績))

3. 日立ケーブルプレジジョンの概要

- (1)商号:日立ケーブルプレジジョン株式会社
- (2)主な事業内容:リードフレームの製造・販売
- (3)設立年月日:2000年12月1日
- (4)本店所在地:山形県米沢市
- (5)代表者:取締役社長 中川 邦夫
- (6)資本金:400,000千円(2007年3月31日現在)
- (7)従業員数:372名(2007年3月31日現在)
- (8)出資比率:当社100%

4. 日程

平成19年5月18日 事業譲受け契約締結
平成19年6月1日 事業譲受け期日

5. 今後の見通し

当社個別業績に与える影響につきましては、年間売上高が105億円程度増加する見込みです。利益面では影響は軽微であります。

当社連結業績に与える影響はございません。

以上